

実績紹介

—
2
0
2
4



循環をデザインする
ISHIZAKA



循環型経済の最前線を体感する 資源再生工場見学

循環デザインマスター プログラム

日本において経済活動に伴い投入された資源量は2021年では13.4億トン。その50%近くの資源は、海外からの輸入に頼っている現状です※1。しかし、産業廃棄物のリサイクル化率は55%程度※2一般廃棄物のリサイクル化率は20%程度※3。つくられた製品の多くが消費されたままに、廃棄物として捨てられてしまっているのです。

国連環境計画(UNEP)は、とどまるることを知らない世界の天然資源の使用量を危惧しています。廃棄されるごみの量は年々増え続け、2050年には世界で使用される資源は今の2倍に、地球にあふれるごみの量も2倍になると言われています。

Zero Waste Design

循環型経済への転換に必要なのが、ごみを再資源化することはもちろん、ものづくりの段階からごみにしないことを視野に入れた考え方なのです。

この考え方は、日本ではまだまだ浸透しておらず、世界各国に比べると遅れている実情です。石坂産業は、私たちがVisionとして掲げるZero Waste Designを推進し、ごみをごみで終わらせない社会を目指して、技術を磨き、事業活動をしてきました。

「循環」のプロとして、Zero Waste Designを推進する石坂産業の取り組みを見学し、私たちと共に、次の暮らしをデザインするヒントを学び合える機会となれば嬉しいです。

過去にご参加された企業・団体様

〈法人企業・団体の皆様〉 (50音順敬称略)

アコーダー株式会社／株式会社NTT東日本／株式会社グリーゼ／株式会社五常／株式会社ゴーリキ／さいたま商工会議所／公益社団法人自動車技術会関東支部／大日本印刷株式会社／株式会社大丸松坂屋百貨店／東急株式会社／東京ゴム薬品商同業組合／東芝テック株式会社／東神開発株式会社／徳島県上勝町役場／トヨタ自動車株式会社／西岡塾（一般社団法人 イノベーション研究所）／株式会社日本創造教育研究所／パナソニックホールディングス株式会社／富士通株式会社／東化成工業株式会社／毎日興業株式会社／三菱地所レジデンス株式会社／MHDモエヘネシーディアジオ株式会社／ヤマップ株式会社／ロイヤル建窓株式会社／一般社団法人 ロングライフラボ 他

〈教育機関の皆様〉 (50音順敬称略)

京都大学／グロービス経営大学院／高崎経済大学／中央大学附属中学校／静学園中学校／所沢開智小学校／東京外語専門学校／東京農工大学／文京学院大学 他

〈海外団体の皆様〉

一般財団法人海外産業人材育成協会／University of Arkansas／公益財団法人海外日系人協会／独立行政法人国際交流基金／ロード・インターナショナル株式会社 他

合同見学会

1名様からの参加が可能です。

工場・里山を回る1日コースと、工場のみの半日コースがあります。

ベーシックコース

当社が取り組む循環サイクル全体を、「ごみ問題」「再資源化技術」「里山」の3つの視点から体感できる1日コース。こだわりの食材を使用したご昼食付です。
見学後には、“私たちにできること”と共に考えていただき、ここでの学びをアウトプットしていただくお時間も用意しています。

—1日のながれ—

※2025年4月～

12:00	オリエンテーション
⋮	⋮
12:30	工場・里山見学
⋮	⋮
14:15	ワークショップ
⋮	⋮
15:15	QA/アンケート

ライトコース

資源再生工場から里山保全の取り組み全体を簡潔にご説明する半日コース。三富今昔村へ初めてお越しの方や、オーダーメイドコースの下見、里山をゆっくりと堪能したい方向けの見学です。

—1日のながれ—

10:30	オリエンテーション
⋮	⋮
11:00	工場見学
⋮	⋮
12:00	QA/アンケート

~里山自由散策~

■定員
■対象年齢

25名様（5名様から開催）

16歳以上

※施設内は階段の多い箇所があります。階段の上り下りができる方をお願いします。

オーダーメイドコース

企業・団体・教育機関の皆様など

幅広いニーズに合わせた見学をご提供。

お客様の見学目的に合わせて、オリジナルの見学体験を構成します。

体験設計のKeyword

『スタディツアー』

- ・「産業廃棄物×ホスピタリティ」を体験してみたい
- ・「地域共生」の経営ヒントを学びたい
- ・「循環型農法」の運用・運営方法について知りたい

『環境教育』

- ・探究学習や修学旅行の一環として、工場と里山を一気通貫で体験したい
- ・五感を使いながら、ごみ問題、技術、自然のことを学びたい

『人財育成』

- ・「社員がブランド」である石坂産業を、新人/ミドル層向け社員研修の場として利用したい
- ・経営者として「魅せる経営」「ブランディング」に興味がある

『サステナビリティ研修』

- ・社内のサステナ人財の育成の機会としたい
- ・DX、脱炭素、ネイチャーポジティブの取り組みを参考にしたい
- ・中小企業の女性の働き方改善の参考としたい

『リサイクル技術』

- ・自分たちの作った製品の処理過程を知りたい
- ・資源再生現場で働く社員の声を聴いてみたい
- ・「地球に優しいものづくり」のヒントを得たい

『交流/対話の場』

- ・見学後に、社員交流として懇親会を開きたい
- ・普段ゆっくり話せないメンバーと、自然の中で対話を通じお互いの理解を深めたい

コクヨ株式会社様

見学目的

コクヨのビジネスを循環型へシフトする事を目的に、事業横断で循環型社会を目指すチームを組み活動を進めています。メンバーと共に、循環とは何か、なぜ必要なのか、コクヨはどこまでやるのかを考える機会を作りたく、見学訪問しました。

一日のながれ

- 10:30 オリエンテーション
- ⋮
- 11:00 工場・里山見学
- ⋮
- 12:00 ご昼食
- ⋮
- 14:00 ワークショップ
- ⋮
- 15:00 QA



お客様の声

“オフィス家具買い換え時にお客様から「これって何かに活用できないか」と相談が来るケースもあります。お客様と一緒に作ることはあるものの、処理のプロと一緒に作るのもとても興味深いと感じました”

■ 「循環」ワークショップ

当社の見学を通じて考えた「循環」と、コクヨ様ができる「循環」をディスカッション。サステナブルなものづくりへの取り組みのヒントとなる、アイデアだしワークを行いました。

富国生命保険相互会社様

見学目的

新卒6年目、7年目の社員を対象とした社員研修の場として参加しました。社員の変革意識の醸成を目的としています。組織変革や人材育成の観点で見学を設計していただきたいです。

お客様の声

“社員セッションにおいて、一人ひとりの愛社心が伝わり、経営理念が十分に浸透していることを感じました。また、社会課題や会社課題を自分ごととして考え、主体的に行動されており、見習わなければならぬと強く実感しました”

—1日のながれ—

- 10:30 オリエンテーション
- ⋮
- 11:00 工場・里山見学
- ⋮
- 12:30 ご昼食
- ⋮
- 13:15 専務講話/QA
- ⋮
- 14:40 社員セッション



■社員セッション

専務講話：人的資本経営の時代の石坂流人財育成についてお話しさせていただいた後、当社社員を交えて各グループで意見交換を行う場を設計しました。

東急株式会社様

見学目的

東急沿線にお住いのお客様の生活価値向上を目指した、社員全体の環境意識の向上、環境対策に関する社内連携の強化の機会として活用させていただきました。

—1日のながれ—

- 10:30 オリエンテーション
- ⋮
- 11:00 工場・里山見学
- ⋮
- 12:30 ご昼食
- ⋮
- 13:15 専務講話/QA
- ⋮
- 14:30 ワークショップ
- ⋮
- 16:00 懇親会



お客様の声

“想像していた以上に充実した見学会で、これまで色々な場所に研修に行きましたが、最も記憶に残るものになりそうです”

“どんな取り組みを推進していくにも、社員が成長ややりがいを感じられなければ進められないと思います。今回の研修でそのことを実感しました。皆さんから刺激をもらいました”

■懇親会

丸1日、当社の取り組みやストーリーをインプットし、社員の皆様が環境問題に関する心を高めていただけるよう共通体験をご提供。また、体験後には社内交流の機会として、学びのアウトプットをふんだんにした懇親会も開催させていただきました。

中央大学杉並高等学校様

見学目的

高校1年生の総合探究の時間のSDGsコースを選択する生徒むけのフィールドワークとして参加。前年のテーマ「エコファーム」に続き、今年のテーマ「人が集まる場所」を五感で学ぶ場として、工場と里山を見学したい。

ー1日のながれー

- 10:00 オリエンテーション
- 10:30 工場見学・里山探査
- 11:30 QA
- 12:00 ご昼食
- 13:00 フリータイム
- 14:00 お帰り



お客様の声

“産業廃棄物の中で2%しか最終処分場に送ってない事にびっくりしたし、工夫がすごいと思いました。ただ環境に貢献するのではなく、地域の理解を得ることや若い世代にも環境保全の大切さを伝えることで誰も置いていかない、持続可能な社会になるのだと感じました”

■事前授業

今回初めて、当社社員が学校に訪問し、フィールドワーク前の事前授業を開催。探究学習のテーマに沿って、三芳町の歴史や生徒自身の地域の歴史や産業についてインプットし、フィールドワークでより深い気づきを得ていただけるよう設計しました。

自然と文化と人々を、ふたたびつなぐ。



三富今昔村
SANTOME

石坂産業株式会社

三富今昔村事業推進部

埼玉県入間郡三芳町上富 1 5 8 9 - 2

〒354-0045

Email: santome.dantai@ishizaka-group.co.jp

オーダーメイドコースをご希望の方は[こちら](#)



合同見学会（ベーシック/ライトコース）
の詳細・ご予約は[こちら](#)

